

秋は図書館で ゆっくり過ごしませんか?



新津図書館 ☎22-0097
所在地:日宝町6-2
開館時間:月~木・土 午前10時~午後7時
日・祝 午前10時~午後5時
休館日:金曜、第1水曜、年末年始、蔵書点検期間

秋といえば読書。新津図書館には約14万冊の本や約100誌の雑誌などが所蔵され、ソファ席や窓沿いに並んだ席でゆったりと過ごすことができます。普段から使っている人も、使ったことがない人も、この機会にぜひ図書館をご利用ください。

11月30日(木)まで 秋の読書週間 開催中!

わたしの一冊

皆さんのおすすめの一冊を付箋に書いて紹介してください。あなたの一冊が誰かの出会いにつながります。紹介してくれた方には、先着で季節のしおりをプレゼント!

大人向け読書ノート

※なくなり次第終了
大人向けの読書ノート100部を配布します。読書の記録にご活用ください。

子ども向け うちどく読書ノート・ぬりえどくしょノート

秋のぬりえは「どんぐり」と「ふうせん」です。ノートやぬりえをいっぱいしたら、図書館の人に見せに来てください。シールをプレゼントします!

歴史講演会 「お菓子と新潟」

日時 11月30日(木) 午後2時~3時半
会場 新津図書館
対象・定員 市内在住、在学、在勤の人・先着40人
講師 渡部 浩二さん (新潟県立歴史博物館)
申し込み 11月26日(日)までに同館

・意外と知らない図書館の便利なサービス・

その1 Book Pack(ブックパック)
企業・サークル・自治会など、団体向けの貸出制度です。1カ月間、100冊まで貸し出し可能です。
★「お客様セレクト」…来館して好きな本を選んで借ります。
★「図書館セレクト」…要望に応じて図書館司書がおすすめの本を用意します。

その2 AVブース
好きな作品を選んで見ることができます。初めて見る作品や懐かしの映画などを楽しめますか? CD・DVDは貸し出しもできます。

その3 いがた市電子図書館 電子雑誌閲覧サービス
お持ちのパソコンやスマートフォンで電子書籍を読むことができます。自動返却で来館不要!図書館に行く時間がない人も気軽に本を楽しむことができます。電子雑誌閲覧サービスも始まり、電子雑誌も読み放題です!

利用方法
1 貸出カードとパスワードをお近くの図書館で発行
2 いがた市電子図書館のホームページから、発行した貸出カードの番号とパスワードでログインするだけ!

おすすめポイント!
閲覧室は大きな窓に囲まれ、新津川を一望できます。綺麗な景色を眺めながら、読書を楽しんでみませんか?

司書さんのおすすめの本を紹介



『きのこはともだち』
—さがす・みつける・たべる—
松岡 達英/構成 下田 智美/絵と文 偕成社 2001年
秋になるとたくさん見られるきのこ。とてもおいしそうですが、中には危険なきのこも。そんなきのこの見分け方や種類、生え方など、きのこの生態や疑問について、分かりやすく解説した絵本です。子どもだけでなく、大人も楽しめる一冊となっています。この秋、きのこ友達になってみませんか。



『楽しいバレエ図鑑』
新国立劇場バレエ団/協力 阿部 さや子/監修 小学館 2021年
芸術の秋。バレエについて知りたいのなら、写真たっぷりのこの本がおすすめです。バレエとは何か、から始まり、見せ場や衣装、歴史、有名な作品のガイド、ダンサーへのインタビュー、舞台に関わるさまざまな仕事の紹介、リハーサルの様子など、内容も盛りだくさん。全ての漢字にルビがあり、幅広い年代の方に楽しんでいただける本です。



『小さい魔女』
オトフリート・プロイスラー/著 大塚 勇三/訳 ウィニー・ガイラー/絵 Gakken 1978年
たった127歳の小さい魔女はまだまだひよっこ。でも、先輩魔女たちの意地悪には決して負けません。困っている人や弱い動物たちのために魔法を使い、「よい魔女」になるため奮闘します。さあ、彼女は1年後の魔女委員会の試験に合格して、魔女たちが集う「ワルプルギスの夜」に参加できるでしょうか。思いがけない結末をどうぞお楽しみに!



『生き物の死にざま』
稲垣 栄洋/著 草思社 2019年
数カ月も絶食して卵を守り続け、孵化を見届け死んでゆくタコの母から、実験用のネズミや食用に育てられるニワトリの、人の手でもたらされる死についてまで、さまざまな生き物たちの「死にざま」が、哲学的な問いも含みながら情感たっぷりに書かれた本です。あらゆる生き物が必ず迎える死を通して、命について考えさせられます。